



マルチデバイス接続折り畳み式 キーボード

IC-BK26

取扱説明書

www.iclever.co.jp

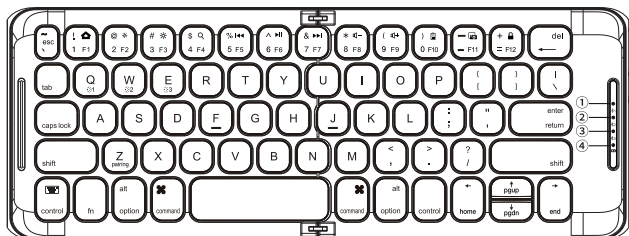
この度はiClever製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みいただいた後
も大切に保管してください。

パッケージ内容

- 1 x キーボード
- 1 x スマホとタブレット用ホルダー
- 1 x 充電ケーブル
- 1 x 取扱説明書
- 1 x 保証カード

仕様

Bluetoothバージョン	Bluetooth 5.1
収納サイズ	142x101x24mm
展開サイズ	270x101x12mm
接続可能な距離	<10 m
充電時間	<2 時間
連続使用時間	60 時間
リチウム電池キャパシティー	90 mAh
キーの寿命	約300万回



①②③Bluetoothランプ：

「fn」 + 「Z」 キーを押すと、ペアリングモードになり、ランプがゆっくり青色で点滅し続けます。

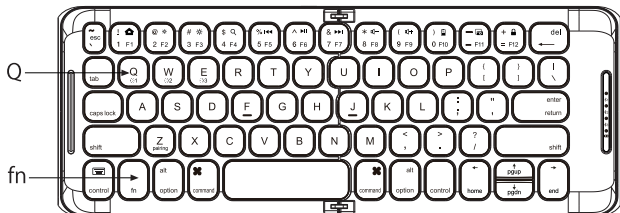
④電源ランプ(充電／バッテリー残量／低電量)：

- 充電ランプ：充電中は赤色で点灯します。充電が完了すると消灯します。
- バッテリー残量ランプ：接続後、「fn」 + 「F10」を同時に押すと、バッテリー残量の状態を確認できます。一回の点滅は25%バッテリー残量、2回の点滅は50%バッテリー残量、3回の点滅は75%バッテリー残量、4回の点滅は100%バッテリー残量を示します。
- 低電量ランプ：ランプが点滅し続ける場合、バッテリー残量が少ないことを示すため、点滅が見られたら充電をしてください。

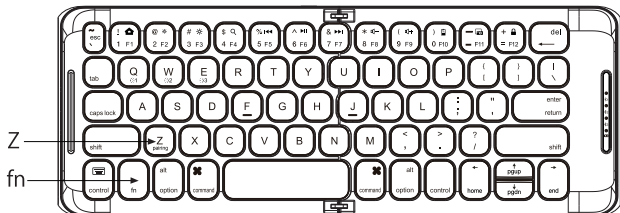
ペアリング手順

ステップ1: 電源スイッチをONの位置にスライドさせます。

ステップ2: 「fn」 + 「Q」 / 「W」 / 「E」のいずれかを押すと、それぞれBluetoothチャンネル1/2/3に入り、Bluetoothランプが青色で2回点滅します。



ステップ3: 「fn」 + 「Z」を押すと、ペアリングモードに入り、Bluetoothランプが青色で点滅します。



ステップ4: お使いのデバイスのBluetooth機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。「iClever IC-BK26 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。

ご注意:

自動接続機能：最後に使用したデバイスと自動的に接続します

- 各Bluetoothチャンネルは1つのデバイスとのみペアリングできます。
- 自動接続機能：キーボードの電源をオンにすると、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。
- ペアリングに失敗した場合は、下記の手順に従って操作してください
(1)お使いのデバイスにて、Bluetooth接続履歴「iClever IC-BK26 Keyboard」を削除してください。
(2)お使いのデバイスのBluetoothをオフにした後、再度オンにしてください。上記の「Bluetooth接続」手順を再度お試しください。

B. 接続された3つのデバイスを切り替えるには？

(Bluetoothチャンネル1/2/3にそれぞれデバイスを接続した場合、「Fn」+「Q/W/E」を同時に押すことで各チャンネルを切り替えます。







注意：接続されたデバイス間を切り替えるとき、「Fn」+「Z」を押さないでください。押すと、再度ペアリングモードに入ります。




C. 再ペアリング方法：






「fn」+「Q/W/E」を同時に押して、Bluetoothチャンネル1/2/3に入ったのち、「fn」+「Z」を押すと、再度ペアリングモードに入ります。

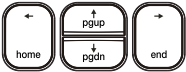

キーボード機能

下記の表では、機能キーと特別なキーの組み合わせを示しています。

ファンクションキー	iOS/Mac/Android /Windows 10	Windows/Mac
使用方法	fn+を押す	fn+shift+を押す
	esc	N/A
	ホーム(iOS&Android), ミッションコントロール(Mac) ウェブブラウザ (Windows)	F1
	明るさダウン	F2
	明るさアップ	F3
	検索	F4
	曲戻し	F5
	再生/一時停止	F6
	曲送り	F7
	ボリューム -	F8
	ボリューム +	F9

	バッテリー残量確認	F10
	スクリーンショット	F11
	ロックスクリーン N/A (Windows)	F12
	delete	N/A

特別なキー	説明
	「fn」キーは様々な機能を実現するために、他のキーと組み合わせて使用します。
	「fn」 + 「Q」キーを押すと、Bluetoothチャンネル1に入ります。
	「fn」 + 「W」キーを押すと、Bluetoothチャンネル2に入ります。
	「fn」 + 「E」キーを押すと、Bluetoothチャンネル3に入ります。
	「fn」 + 「Z」キーを押すと、選択したチャンネルのペアリングモードに入ります。
	「fn」 + このキーを押すと、「仮想キーボード」の表示が機能します。注：iOSのみ対応します。

	<p>「fn」 + 「pgup」を押すと、pgupとして機能します。</p> <p>「fn」 + 「pgdn」を押すと、pgdnとして機能します。</p> <p>「fn」 + 「home」を押すと、homeとして機能します。</p>
	<p>「fn」 + 「end」を押すと、endとして機能します。</p>
	<p>「fn」 + このキーを押すと、電池残量を確認できます。</p> <p>一回の点滅は25%の電量を示します。</p>

言語切り替え

Windows 10: cmd + space / alt + shift

Mac OS: control + space

iOS: control + space

注意：Android端末は機種ごとに切り替え方法が異なります。端末画面にて手動で言語を切り替えることをおすすめします。もしくは、下記の方法をお試しください。

control+space/shift+space/control+shift/shift+alt

/cmd+space/alt+space/esc/capslock/shift+capslock/capslock+tab/esc+alt

対応システム

- iOS 6.0 以降
- Mac OS X 10.12 以降
- Windows XP / Vista / 7 / 8 / 10 (Bluetooth機能ありのもの)
- Android 3.0あるいはそれ以降のシステム (Bluetooth機能ありのもの)

注: Samsung Smart TV、XBOX、Nokia phones、Mac miniとは互換性がありません

省エネモード

30分間操作しない場合、キーボードは自動的にスリープモードに入ります。再起動するには、いずれかのキーを押して、3秒ほどお待ちください。

FAQ

Q: 機器と接続できない

ステップ1. 下記の手順に従って操作してください。

- ★ お使いのデバイスのBluetooth接続履歴「iClever IC-BK26 Keyboard」を削除してください。削除後、お使いのデバイスを再起動してください。
- ★ お使いのデバイスのBluetoothをオフにした後、再度オンにしてください。
- ★ キーボードの2時間以上、フル充電してください。
- ★ お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。
- ★ ご使用の際に周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。(20 cm以上) (30cm以内)

(例) 以下のものから遠ざけるようにします：

- 無線波を放出するデバイス：電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、ワイヤレススピーカー、ガレージドアオープナー、WiFiルーター

- コンピュータの電源
- 強いWiFi信号
- 金属または壁内の金属配線

ステップ2. ペアリング手順に従って再接続をお試しく下さい。

Q:入力の遅延が起こる。または、頻繁にBluetoothデバイスとの接続を切断される。

1. お使いのデバイスを再起動してください。
2. お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。(30cm以内)
3. ご使用の際に周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。(20 cm以上)

(例) 以下のものから遠ざけるようにします：

- 無線波を放出するデバイス：電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、ワイヤレススピーカー、ガレージドアオープナー、WiFiルーター
 - コンピュータの電源
 - 強いWiFi信号
 - 金属または壁内の金属配線
4. 金属でできた表面の上でキーボードを使用しないようご注意ください。
 5. キーボードを2時間以上、フル充電してください。バッテリー残量が少ないと、接続性と全体的な機能が悪影響を受ける場合があります。
 6. 接続先デバイスにて、遅延の原因となる更新プログラムがバックグラウンドで実行されていないかを確認してください。
 7. 接続先デバイスのオペレーティングシステム (OS) が最新であることを確認してください。
 8. 同様の問題が起こるか、別のコンピューター/スマートフォン/タブレットで動作をお試しく下さい。

カスタマーサービス

Eメール:support@iclever.co.jp